

平塚市ごみ通信

回 覧

第 11 号

平成26年3月1日発行

発行 平塚市 環境部循環型社会推進課（平塚市浅間町9-1）

TEL:0463-23-1111（代表）内線:2120 FAX:0463-21-9603

（平塚市のホームページでも掲載しています）<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/shigen-j/gomi-top.htm>

ごみの減量

ごみ全体の約7割は燃せるごみが占めています。家庭でできる燃せるごみの減量方法として、生ごみの減量・活用についてご紹介します！

家庭用電動生ごみ処理機購入費補助制度

- ・補助対象者：平塚市内に住所を有している方で、自宅で電動生ごみ処理機を使用する方
- ・購入先：平塚市内の販売登録店（HP上で公開中）
- ・補助金額：本体購入価格の**2分の1**以内（上限**30,000円**）



★**購入前**に申請が必要です。購入先の見積書と申請者の印鑑をお持ちのうえ、平塚市役所本庁舎4階循環型社会推進課へお越し下さい。問い合わせ先:(代表)23-1111 内線 2120

生ごみ堆肥化の例ー発泡スチロール法ー

用意するもの ふたつき発泡スチロール箱（大きさ自由）・乾いた土・古タオル・キッチンペーパー等の紙・スコップ・生ごみ（野菜くず、魚の骨・内臓、卵の殻、茶がら等）

方法①生ごみを小さく切る(3cm位が理想)

②発泡スチロールに入れ、土（かぶる程度）、ペーパー、タオルの順に覆う。

③虫や臭いから守るためにしっかり蓋をする。

次からはペーパーとタオルを取りはずし、①②③を繰り返す。

季節や生ごみの内容等状況によって異なりますが夏は約2週間、冬は約3週間で堆肥化する。

ポイント ベチャベチャにならない様に土を入れて調節する。(スコップを入れるとさらさらする程度が良い)

記事提供：ごみを活かす会

※他にも段ボール法やコンポスター法、プランター法等があります



ごみステーションへのごみの出し方

ごみステーションの利用ルールが守られた、清潔で安全な「ごみステーション」を推奨しています。

★ごみは分別し収集日の朝7:00~8:30の間にごみステーションへ出して下さい！

ごみネットがある場合は
しっかりネットをかぶせて下さい



ネットからごみが見出しているとカラスの餌食になります！

〈カラス対策事例〉

- ◆ネットにオモリを付ける ◆カゴの設置
- ◆ブルーシートや黄色ネットをかぶせる

ごみ収集後や回収日以外の日、他地区の
ごみステーションに出さないで下さい

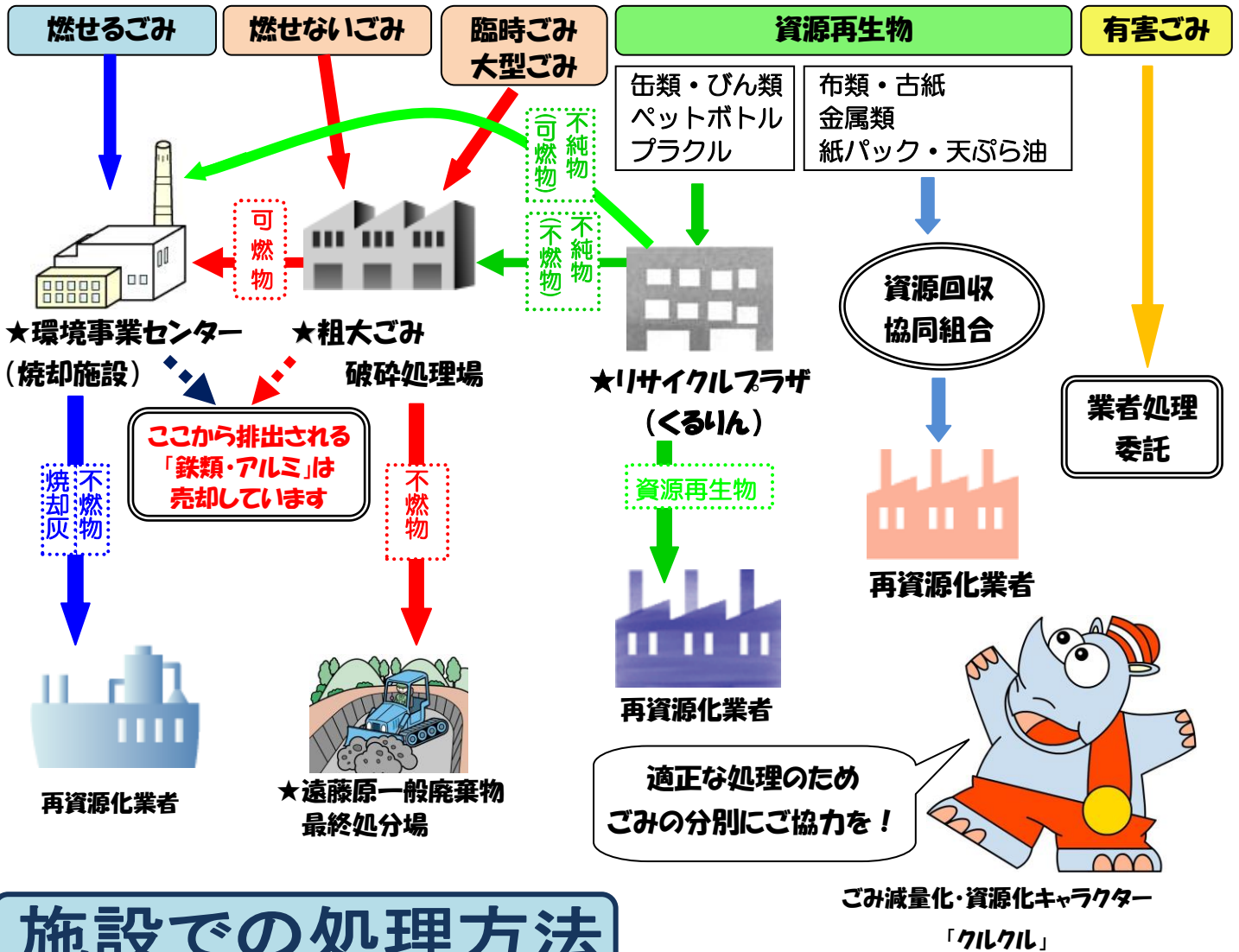


◆最近、平塚市内のごみステーションでの不審火の報告が寄せられています！

◆適切な時間以外にごみがあると不法排出を助長する恐れがあります！

平塚市のごみ処理の流れ

ごみステーションに出された家庭ごみは、ごみ収集車が運搬し、施設で処理が行われます。ごみがどのように処理されているか、ごみの処理施設とそこでの処理方法をご紹介します。



施設での処理方法

★環境事業センター

燃せるごみを処理する、中間処理施設です。焼却処理後に排出される焼却灰や不燃物は全量を資源化しています。また、焼却熱を利用し、発電を行っています



★粗大ごみ破碎処理場

燃せないごみや臨時ごみ・大型ごみを破碎する中間処理施設です。鉄類・アルミは磁力で選別をしています。



★リサイクルプラザ

缶類・びん類・ペットボトル・プラクルを再資源化業者に送るための中間処理施設です。集められた資源再生物に紛れた不純物は人の手により選別をしています。



★遠藤原一般廃棄物最終処分場

破碎処理場で処理された不燃物を埋立処分する最終処分場です。また、埋立地からの浸出水の処理を行っています。



ごみ減量化・資源化キャラクター
「クルクル」